

日野市精神障害者等支援協議会の運営について

1 令和5年度の運営について

(1) 開催時期

令和5年7月26日と令和6年1月23日の計2回実施

(2) 協議会委員について

15人(関係機関ほか市職員含む)

2 令和5年度の内容報告

【今年度の取り組み】

(1) 連絡会の開催

・令和5年度より年に2回実施、市内の資源について理解を深める

・第1回連絡会 令和5年9月28日 22人参加 七生病院の見学と意見交換会

七生病院に長期入院し、退院され地域で生活している方(昨年度七生病院より事例報告あり)より地域での暮らしと今の思いについてお話いただいた。

・第2回連絡会 令和5年12月25日 15人参加 地域の居場所について(たきあいあい・いっぴく)について説明と意見交換

(2) 病院調査の実施

日野市が「精神障害にも対応した包括ケアシステム」構築を推進していく上での一つの課題である地域移行支援(精神科病院への長期入院者に対する退院支援)について、退院促進の推進や今後の施策検討等の参考とすること、医療機関との連携強化を目的として実施

調査期間 令和5年10月1日～令和5年11月30日(調査基準日:令和5年9月30日)

調査対象 南多摩地域(稲城市・多摩市・八王子市・日野市・町田市)を中心に、リムラッドにて21医療機関を選択、リストの15医療機関から返答

(3) 協議会の内容

・第1回 「A:長期入院者への対応」「B:退院の支援」「C:退院後の地域生活の問題」の3つのテーマから選択し、グループワークを実施 今まででてきた課題も確認し、どのようなことでおこっているのか具体的に掘り下げていった。

・第2回 病院調査の報告後、2つの内容でグループワークを実施した。①病院訪問で聞きたいことについて 病院の方針、要望、病院側からみた退院可能な人について等が意見として出された ②長期入院者が地域で生活するためにできることを具体的に話し合う。地域で生活するためのサービス動画の作成やピアサポーターについての意見がでた。

3 令和6年度の協議内容について

・協議会委員と病院訪問を実施し、関係機関同士のネットワークの強化を図るとともに、地域に求められるものについて共有を図り、地域でできることを具体的な形にしていく